

★★★ 日本プロテオーム学会 学会通信第 231 号 ★★★

演題登録期限のご連絡 JPrOS 2016 年大会 (JHUP0 第 14 回大会) No. 3

日本プロテオーム学会員の皆様

7月28日、29日に開催される日本プロテオーム学会2016年大会(JPrOS2016)の演題申込期限は5月18日(水)です。

今年度は学術大会のテーマを「トランスオミクスが拓く地平」と題し、本学会の中心的研究領域であるプロテオミクスに加え、ゲノミクス、トランスクリプトミクス、メタボロミクスからの知見を統合的に俯瞰することにより、新たな生命像を捉えることを狙いとしております(大会ならびにプログラムの概要を以下に記載します)。

北里大学薬学部白金キャンパスは、東京の都心に位置し、2015年ノーベル生理学・医学賞を受賞された大村智先生も在籍される、活気あふれるキャンパスです。プロテオミクスにご興味をお持ちの幅広い分野の専門家や若い研究者、大学院生など多くの方々に是非ご参加・ご発表を頂き、皆様の研究の更なる発展に結びつく大会になることを願っております。

皆様のご参加をお待ちいたしております。どうぞよろしくお願いたします。

日本プロテオーム学会 2016 年大会 (JHUP0 第 14 回大会) / JPrOS 2016
大会長 服部 成介 (北里大学薬学部)

日本プロテオーム学会 2016 年大会 (JHUP0 第 14 回大会) / JPrOS 2016

- 日時：平成28年7月28日(木)・29日(金)
- 会場：北里大学薬学部 白金キャンパス (〒108-8641 東京都港区白金 5-9-1)
- 大会長：服部 成介 (北里大学 薬学部)
- 大会 HP：<http://jpros2016.umin.jp>
- 演題登録期間：5月18日まで
- 事前参加登録期間：7月7日まで

6月15日までの早期参加登録費は個人会員：8000円、学生会員：2000円、非会員：12000円とお得になっております。

懇親会は、北里大学薬学部の学生食堂にて「銀座スエヒロ」のスタッフが美味しい料理をご用意し、お酒も各種取り揃えます。会費は5000円(学生3000円)です。

【プログラム概要】

招待講演

- ◆ Richard J. Simpson (La Trobe University, Melbourne)
- ◆ Sumio Sugano (The University of Tokyo, Tokyo)
- ◆ Akhilesh Pandey (Johns Hopkins University, Baltimore)
- ◆ Kwang Pyo Kim (Kyung Hee University, Seoul)
- ◆ Yu-Ju Chen (Academia Sinica, Taipei)

シンポジウム

- ◆ Technological Advances in Proteomics (プロテオミクス新技術)
- ◆ Basic Disease Biology (基礎疾患バイオロジー)
- ◆ Trans-Omics (トランスオミクス)
- ◆ Interspecific Diversity (生物種間多様性)
- ◆ Clinical Proteomics (臨床プロテオミクス)
- ◆ Post Translational Modifications (翻訳後修飾)
- ◆ Informatics & Systems Biology (インフォマティクス&システムバイオロジー)

Meet the Expert

若手優秀演題口頭発表

ポスター発表

企業インデキシング

企業スタンプラリー